

# 有宵会だより

第72号  
発行所  
特定非営利活動法人  
岳易館・有宵会  
編集 広報部  
松戸市新松戸1-64

## 九星と易断による

十二月・一月の運勢  
気学では子十二月  
十二月七日(大雪)節入

生氣

破	3	8	1
ア	2	4	6
天道	7	9	5

天道  
気学では丑一月  
一月六日(小寒)節入り

破	2	7	9
ア	1	3	5
生氣	6	8	4

生氣



### 一 白水星の人の運勢

十二月筮一 天火同人九五  
一月筮一 水山蹇の初六  
年末の準備は雑用多く  
手古摺る。前月の懸案は  
早目に解消、交際は気遣  
う義理友人、人の世話  
は程々に。金銭出費愛情  
表現強く出す。交渉事は  
正攻法で進める。胃腸疲  
れ、風邪熱伴うが無事。

新年は平穩を心掛け何  
事も焦らず。福の神舞い  
込む兆あり楽しみに。公  
私共に勝気で攻めるより  
守りが大切。今年の方針  
は確実さで伸ばすこと。  
体調管理、足腰に用心。

### 二 黒土星の人の運勢

十二月筮一 雷火豊の上六  
一月筮一 水雷屯の初九  
師走に追いかけれられ気  
がせくとき。人に良否あ  
り本音を知り安全に。意  
地を張れば心が痛む。諸  
事に堅実が一番で新決断  
を避ける。若人も調子に  
乗らず年配者の知恵借り  
る。疲れとストレス解消

一月は心身共に健やか  
生活で拘りを捨てる。春  
季希望プランを着実進行  
秋季に叶う。家族同士交  
流の嬉しさあり、今年中  
頃の金銭問題に用心。過  
労と消化器、慢性症管理。

### 三 碧木星の人の運勢

十二月筮一 火水未済初六  
一月筮一 沢地萃の上六  
上旬は力んで裏目、下  
旬落着く。予定の変更や  
失念のミスあり、仕事は  
悪くなく粘りで勝つ。金  
銭トラブルに近寄らずが  
無事。不意の飛び出し車  
や転倒など足腰に用心。  
風邪、下痢、感染症対策。

一月は新年、気を締め  
目標を定める。達成の願  
いをこめる。仕事は人脈  
を生かす。家庭は待望の  
願い実現しよう。再度の  
チャンスを作る積極策を。  
食毒、排泄、頭痛に気鬱。

### 四 緑木星の人の運勢

十二月筮一 雷地予の九四  
一月筮一 火雷噬嗑の六五  
この暮は特別の忙しさ

急ぎから済ませる。互い  
のくい違いで頭が痛い  
中旬に回復。腐れ縁は遠  
ざける。大掃除は骨折れ  
る、節々の疲れが残る。  
上旬の風邪から咽喉、焦  
りのストレス原因休息心。

正月のわが家に福招く  
のは笑顔、今年の夢は山  
頂にあり弛まぬ努力で叶  
う。将来のために思案の  
しどころ長期に進めば吉  
浪費ならぬよう財布を  
締める。口腔歯、呼吸器。

### 五 黄土星の人の運勢

十二月筮一 沢地萃の九五  
一月筮一 天雷无妄の六三  
手を上げた事柄を收拾  
する活気運。有益な人  
の出会いに交流を求め  
る。予定は中旬に停滞、性  
急な言動は誤解の種、書類  
やメモ記録処理、責任が  
らみの依頼など実力発揮。

疲勞、頭痛、血圧、神経。  
新春の華やかさに気持乗  
せ門出、新たな道の歩み  
です、本業は良案出して  
成果、賢友から学ぶのが  
有益あり。金運急がず  
待つ。趣味を楽しむこと。  
口腔、足腰、皮膚炎対処。

### 六 白金星の人の運勢

十二月筮一 天地否の九五  
一月筮一 雷天大壮の初九

一年の終りの十二月に  
整理整頓、積み残しの三  
軒を処理する。前半月の  
予定は捗らないが焦らず、  
美味しい酒食と語らいの  
楽しみ、家庭では対話不  
足を補うこと。気分転換  
でリラックスの大晦日。

新年になると各種の願  
いが今年の抱負となる時  
職場の安泰図り我才能の  
開花を目指す、家庭の愛  
情に潤いの正月、親戚縁  
故の交わりと親身の相談。  
筋肉と関節、鼻炎腫物。

### 七 赤金星の人の運勢

十二月筮一 水天需の上六  
一月筮一 天沢履の初九  
相変わらずで日々多忙月  
下旬に集中、協調精神が  
大切、先祖の事で敬愛心。  
昔の由緒を思い出すが、  
家庭内の誤解をさける金  
運は見栄を張らず地味に  
何事も自己本位で損あり。

疲勞、風邪と関節痛用心。  
丙申歳は自重運で諸事  
静かに。世間に背伸びせ  
ず待機。学習や資格取得  
にも良い。その為今月は  
余裕心で対処、家庭内改  
善と金運に活みを付ける。  
目や歯、冷えと熱、腎系。

### 八 白土星の人の運勢

十二月筮一 火天大有九四

一月筮一 地沢臨の上六  
今月は周囲の風当たりが  
強い。予定は七・八分の  
力で無事。仕事と金運、  
二種控えめに。親しき仲  
に礼儀あり噂の種になら  
ないように。人の相談は  
吉凶あり即決さける。鼻  
炎と感冒、視力と歯弱し。

さて年を越しても冬の  
季節は変わらずに往来、同  
じ繰返しても平穩。諸事  
伸び悩みでも努力忘れず。  
一月は心爽やかに初詣開  
運の期待を込めていきたい。  
風邪、足腰、腎系循環器。

### 九 紫火星の人の運勢

十二月筮一 水山蹇の九三  
一月筮一 艮為山の六五  
最近気苦労で不満が  
生じやすい。両年共にわ  
が家庭を愛する時。対人  
面過去に拘らず人情で接  
して吉。私事家事の忙し  
の中に気遣いが必要。親  
子や夫婦の絆が深くなる。  
食事、足腰、冬のご注意。

元旦の喜び、これから  
の一年に大きな希望が輝  
く。公私の立場に主役を  
得て意気上がる。青春の  
再来。突力と開発を求め  
てアップを。さしずめ一  
月は夢を語り若返りたい  
もの。気疲れ、胃腸、流  
感予防。

福田 有宵

九月有宵会報告

八川 林加

九月二十六日(土)勤労福祉会館ブルミエにてNPO法人岳易館・有宵会例会が開催されました。前回は引き続きまして、特別ゲストをお招きしたプロگرامです。第一部は、動物学博士の吉村卓三先生より「人間の気持ち人間よりわかる動物のお話」のご講演です。

吉村先生は、長年に渡り世界中に生息する動物の生態や膨大な種類に及ぶたまごの研究に従事され、数多くの学術書を出版されておられます。第二部は、毎回好評となっており、福田有宵会長による「個人の月筮について」のご講演です。今回は、八名の月運についてお話しを頂きました。

第一部「人間の気持ち人間よりわかる動物のお話」

動物学博士

吉村卓三 先生



十三年程前になります。描かせるといって、東洋で初の試みに成功しました。そして、世界で初めて動物が描いた絵を本に収めて出版致しました。福田先生には、本の編集段階からご相談をさせて頂き、チンパンジーの顔相や作品の画相から発せられてくるメッセージを本の中のコメントとして盛り込みました。

天才チンパンジー画伯 アスカとの出会い

主役となったチンパンジーの「アスカ」は、静岡県伊豆シャボテン公園内で一番若いチンパンジーでした。皆さんがよくご存知の野生猿や日光猿軍団等の猿達は、白黒の色だけを判別する目を持ちます。しかし、人間に近い類人猿の、ゴリラ、オラウータン、チンパンジー、手長サルは、赤・黄・青といった色味を判別出来るのです。アスカに出会った時、動物研究の見地から「このチンパンジーなら絶対に為しとげる」という確信がありました。そして、毎日個室に入っているアスカにお手本となる絵の本を沢山見せた

り、絵を描く道具の使い方を教えたりしました。最初は真似から、次第に自分から絵を描くようになり、遂には二十号の大きなキャンパスに七十点もの作品を描いてくれました。この快挙をより多くのの人に知って頂く為、全ての作品を本に収録しました。アスカとその本は、テレビで記者会見が行われるほど大変な話題を呼び、一般の方は勿論、推薦図書として日本中の幼稚園で多くの子ども達にお披露目する機会にも恵まれました。



たまごとの縁起と研究への道筋

驚かれる方も多いのですが、私は小学校四年生から親に一銭ももらわずに社会人となりました。その方法とはある日、縁日で五匹のひよこを買いました。幸運にも四匹がメスで一匹がオスでした。やがて育て

たひよこは大きくなり有精卵を産むまでに成長します。鶏のたまごは二十日程で孵化します。五匹だった鶏は、毎日卵を産みやがて三百羽まで増えていきます。私が子どもだった頃は、戦後の食糧難の時代でした。たまご一つは大変高価であり、滅多に手に入らないものでした。そこで、周囲の皆様なたまごが手に入り易くなる方法はないかと考えました。思い付いた答えは、たまごを売る事だったのです。小学四年生だった自分は、たまごの代金として受け取ったお金をザルに入れ、日曜日以外の毎日、郵便局に行つては積立てて貯金をしました。当時は、積立に行くアメが一つも

も無かったので、それがとても楽しみでした。当時、「毎日貯金をしに来る少年」として話題になり、郵政省が発行していた月刊誌『普通預金』の表紙に掲載された事もありました。子どもの頃の夢は、「沢山の動物を飼い、動物園の園長になること」でした。その夢に向かってひたすら貯金を続けました。中学三年生になる

と、貯金は現代の価値で五、六百万円になっていました。そして今度は、たまごが生んだお金で学校の月謝を払つたり、洋服や靴などを買つたりする事が出来たのです。後には、動物園の園長になるという夢も叶えられていきます。

そして、二〇一四年。五十年に及ぶ世界一〇七カ国への旅と研究の集大成として『世界六五五種鳥と卵と巣の大図鑑』(ブツクマン社)が誕生しました。卵と動物研究において他に追隨するものはなく、まさに世界一を誇る図鑑となりました。

命をかけた動物達との出会いの記録

これまで、日本は勿論世界中を旅し、様々な動物達と命がけの出会いをしてきました。その活動について、写真(スライド上映)を見て頂きながら当時を振り返りたいと思います。

チンパンジーを肩車した日

伊豆のシャボテン公園で放し飼いにされているチンパンジーを肩車している写真をご紹介します。チンパンジーはその可愛

い表情とは裏腹に、ライオンと同格クラスの猛獣である事をご存知でしょうか。一見優しい顔をしていいますが、あつと言つ間に首の骨を折る事が出来てしまう程凶暴であり、非常に強い力の持ち主です。油断して近づくと決して許されません。チンパンジーの手は、木に登る性質上親指だけが小さく、他の四指は指がとて大きくなっています。握力が強いのも特徴です。

カバの歯みがき 宇都宮動物園のカバと顔を寄せ合いながら撮影した写真をご紹介します。カバの歯をタワシで磨いている時のものです。周りに見ていた人達は「カバに頭をガブリとやられてしまうのではないかと常に心配だったそうです。これも危険極まりない行為でしたが、カバに対面で歯みがきをするという試みの一つでした。



その舌はまるで鋼鉄のヤスリ ケニアのキリン

次に、ケニアのキリンと一緒にいる時の写真を紹介します。キリンを囲う柵は約二メートルもありません。当時、バナナを口にくわえて差し出そうと試みました。しかし、キリンの舌は、金属のヤスリより硬かったのです。鋼鉄の舌で舐められ（というより顔を削られ？）、顔に大怪我を負ってしまいました。皆さんは絶対に真似をしないで下さい。

サイとのツーショット

サイは、アフリカで乱獲が危惧されている動物の一つです。サイは耳がよいものの、目はとても近眼です。その為、目で何かを確認する時の行動は、猛スピードで前に突進する習性があります。写真では、サイと顔を突き合わせて撮影をしています。が、サイの角が顔のすぐ前にきており、ここでも危険と隣り合わせの試みをしました。

一か八か 調教前の象に乗る

次に、調教前の象に乗っている写真です。調教前

の象は凶暴である為、安易に近づく事はとても危険です。象の調教は、耳の様々な部位に刺激を与えて行います。それぞれ動物の動作を耳への刺激で促し、一連の動作をさせます。一時期、絵を描く象が話題になりましたが、象は自発的に絵を描く事が出来ません。一連の動きは、調教によって動作をしていくに過ぎず、絵を描いている様に見せていたのです。

運(ウン)は時間との戦い ライオン その一

残された時間はあと二分 ライオンに近づく事の出来るタイムリミットの事です。彼らを落ち着かせる為には、自らの身体にライオンのフンを付着させ、同じ種類の臭いを周囲に漂わせる事により仲間であると思わせて近づくのです。ライオンの体には触れてはいけません。部分もあり、ましてや同じ檻の中に入るといふ試みは、命がけという以外に言葉はありませんでした。

危機一髪！鎖の命綱 ライオン その二

もし私が死亡したならば、どなたにも責任はありません。この様な内容の誓約書を交わし、自分の腹に約六メートルの鎖を命綱として巻き付け、ライオンとの散歩に挑みました。うまくいくと思っ

たのも束の間、あるう事故がライオンの前を横切った事で事態は一変します。ライオンは本能のまま犬に襲いかかろうとして立ち上がり、鎖で繋がれていた私の体は、強い力で引きずられズボンはスタスタに切り裂かれます。鎖があつたお陰で命は助かりましたが、生死の境ギリギリを散歩していた事に後から気付かされたのでした。

巨大な甘えん坊 ガラバゴス島の象ガメ

十五年位前に出会った象ガメをご紹介します。象ガメの体重はおよそ二〇〇キロもあり、男性二人がかりでも持ち上がりません。しかし、以外に毛体に触られる事を喜び、唸る様な声を出しながらもつと触れて欲しいという催促をします。

見るだけで吉兆 白いニシキヘビ

ニシキヘビの中でも白色のニシキヘビは大変珍しい種類になります。当時は、自分の身長よりも遙かに長い体長を持った二匹の白ニシキヘビをマフラーの様に体へと巻き付けて写真を撮りました。当時、大変縁起が良いと皆さんが喜んでくれました。この写真を見た皆様にも、とても良い事があ

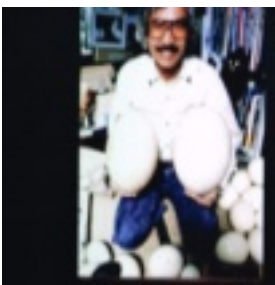
るでしょう。 まるでロデオ ダチョウに乗って宙を飛ぶ 南アフリカでダチョウに乗った時の写真をご紹介します。当時は、訪問した翌日にダチョウのレースがあり、アジア人初の参加をしてみないかと誘われ、二つ返事で挑戦をしたのです。ダチョウは細い足をしています。ウは体重は約百四十キロもあり、人間が都合よくしがみつける部位などありません。その為、自分の足や体を巻きつけるようにしてダチョウにしがみつきました。レースは、決勝戦まで進んだものの、ゴールに到着するやいなやダチョウに振り落とされてしまい、大怪我をしました。南アフリカから日本への帰路は松葉杖をつきながら帰つ

たまごを産む哺乳類 カモノハシ

七十年前、カナダで世界中の学者が集まる「世界哺乳類学会」が開かれていました。その学会は、カモノハシという動物を発見しました。カモノハシは、オーストラリアのみに生息している動物です。日中は水中で過ごし、エビやカニを主食として活動します。夜間は水のない土手などに上がり体を休めます。メスは卵を産み、脇腹のシワの部分から乳房を出して子に乳を飲ませます。哺乳類の動物が卵を産むという世界初の発見になりました。哺乳類で卵を産む動物はカモノハシとハリモグラという動物の二種類だけになります。

ついに世界一の発見へ マダガスカル島の巨大たまご

次にマダガスカル島で世界一巨大なたまごを発見した時のお話です。巨大たまごは、大昔の三百万年前に絶滅した巨大鳥が産んだものです。巨大鳥の体長は、約三メートルもあり、体重は競走馬より重い五百キロと推定されます。また、巨大卵の大きさは、鶏の百六十三倍に相当します。世界一大きな卵としてギネスブックにも登録されました。一説では、『シンドバットの冒険』のお話に出てくるロック鳥の卵ではないかとの見方もあります。マダガスカル島での採掘は、国の許可証を得た後、半年間に渡って直径七十センチ、深さ六十メートルの穴を掘り続けました。鳥の生態や習性から、崖下の水場を中心に採掘しました。その甲斐あって、念願の巨大卵の発掘に成功しました。ただ、問題が一つありました。巨大卵がその希少性から国宝に指定された為に、国外への持ち出しが禁じられたのです。このピンチを救ってくれたのが、マダガスカル島の国立博物館の館長でした。館長が直接大統領に



たという苦い思い出が蘇ります。 たまごを産む哺乳類 カモノハシ 七十年前、カナダで世界中の学者が集まる「世界哺乳類学会」が開かれていました。その学会は、カモノハシという動物を発見しました。カモノハシは、オーストラリアのみに生息している動物です。日中は水中で過ごし、エビやカニを主食として活動します。夜間は水のない土手などに上がり体を休めます。メスは卵を産み、脇腹のシワの部分から乳房を出して子に乳を飲ませます。哺乳類の動物が卵を産むという世界初の発見になりました。哺乳類で卵を産む動物はカモノハシとハリモグラという動物の二種類だけになります。 ついに世界一の発見へ マダガスカル島の巨大たまご 次にマダガスカル島で世界一巨大なたまごを発見した時のお話です。巨大たまごは、大昔の三百万年前に絶滅した巨大鳥が産んだものです。巨大鳥の体長は、約三メートルもあり、体重は競走馬より重い五百キロと推定されます。また、巨大卵の大きさは、鶏の百六十三倍に相当します。世界一大きな卵としてギネスブックにも登録されました。一説では、『シンドバットの冒険』のお話に出てくるロック鳥の卵ではないかとの見方もあります。マダガスカル島での採掘は、国の許可証を得た後、半年間に渡って直径七十センチ、深さ六十メートルの穴を掘り続けました。鳥の生態や習性から、崖下の水場を中心に採掘しました。その甲斐あって、念願の巨大卵の発掘に成功しました。ただ、問題が一つありました。巨大卵がその希少性から国宝に指定された為に、国外への持ち出しが禁じられたのです。このピンチを救ってくれたのが、マダガスカル島の国立博物館の館長でした。館長が直接大統領に

交渉をして下さったお陰で、一生涯において巨大卵を貸与して頂ける事になったのです。こうして巨大卵は日本への持ち出しが許可されたのです。日本に帰国しますと、世界一巨大なたまごの発見は新聞記事にも紹介されました。また、伊勢丹から展覧会開催のお誘いを頂き、二十店舗で巨大たまごの展覧会を開催しました。大変多くの方にご来場頂き、世界一の大発見を祝福して頂きました。

吉村先生は、動物学及びたまごの研究における第一人者として世界中の拠点で研究活動をされています。また、その他にも「一般社団法人日本作家クラブ」の会長としての活動もなさるなど、様々な分野でも活躍をされています。近く傘寿を迎えられるとお見受け出来るパワーが満ち溢れておられます。そのご健康の秘訣は「毎朝一つはヨーグルトを食べる」「人を元気にする様努め、相手の気分が上がる様な言葉をかける」「毎日歩き、適度な運動をする」とご教示下さいました。また、

例会の為にご用意頂いた著書『えっ!?パンダは肉が大好きだった!!いきものたちの不思議な生態』(ブックマン社)も数分で完売する程盛況でした。ご多忙の中、貴重なお話と映像のご提供を頂きました事、心より御礼申し上げます。

**第二部「個人の月筮について」**

**福田有宵 先生**



福田有宵 先生

**月筮その一 A様**

**十月 天水訟 九二**

月の前半、十日前後は慎重に過ごす。特に口の災い、人との誤解や対人関係に注意が必要。また、書類のミス、金銭面の問題で認識違いによるトラブルにも注意。ルールを間違えないようにする。体調面は体が冷える事から風邪に注意。また、膝を痛めやすい。膝は目下や子どもに関しての事象ありとみえます。

**十一月 天山遯 六一**

月の十日から十五日頃に重要な内容のメールが届く。また、父親に関する話題あり。基本姿勢として、問題には深入りをして、問題には深入りしないこと。話し合いは先延ばしにし、待つ姿勢でいる事がよい。挨拶を忘れない事。心が淋しくなる時。家の中で探し物あり。

**月筮その二 B様**

**十月 山風蠱 六五**

心が沈み、だらだらと過ごしやすい。身内に関する付き合いが生じるので気が重い。古い話が出る。金銭問題がからみやすいので注意。話がこじれない様、手短に済ませること。体調面は、消化器系統と肩、腰に負荷あり。味覚がスツキリしないので食欲が出ない。

**十一月 山沢損 九二**

損して得とれの精神でこちらから尽くす事。月の五日前後に相手に対するリップサービスしておくくと月末をめぐりに物事が解決に向かう。自分ばかりがやっていると知らない事。駆け引きが発生する。十月に比べ十一月の方が安心できる時。体調面は、歯の治療が必要。

**月筮その三 C様**

**十月 水風井 九五**

吉運。月末にかけて特によい。本人の努力が報われる。習い事をしている場合は評価され、免状をもらつ機会に恵まれる。体調面は体の冷え、腎系統のケアをするよ。水風井は井戸や台所を表すので、家の中では台所の整理をするよ。また、吉方位でお水取りをしたり、神社や縁のある所へお参りをしたりすると心が落ち着き体調もよくなりやす。

**十一月 風山漸 上九**

引き続き吉運が続きます。十一月下旬に親類縁者に関するお祝事があります。人の出入りもあります。

**月筮その四 D様**

**十月 水雷屯 六一**

伸び悩みの象意あり。月の前半は仕事をしっかりとやる。下旬は待つ姿勢でいること。体調面は肩こりと下の臼歯が痛み易いのでケアが必要。五日から十日にかけ、長男との会話が必要である時。電話やメールを使って外交辞令をしておくこと。

**十一月 雷風恒 六五**

恒は常であり、いつもと同じように過ごす事。月

の中旬から下旬に努力が実る時。また、冠婚葬祭に縁のある時です。恒という字は夫婦を表します。夫が外を向いている様子あり。夫が話を聞かない時は、互いに顔を合わせるとの会話がいよいよ。月筮その五 E様

**十月 乾为天 九四**

用事が次々とあり忙しいが充実感もある時。予定する事が次々と出てくる。体は丈夫な時なので乗り切れる。勢いよく突き進むと月末頃に頭を叩かれる事がある。遠慮の姿勢を見せること。また、乾为天は乗り物、車の象意を示します。車は安全運転を心掛け、特に発進時と追突に注意して下さい。

**十一月 天火同人 六二**

同人は仲間の象意あり。仲間との付き合いを大切にすること。自分のグループだけにひいきをせず、外にも目を配る事。二つのグループに顔を出す事になる。十日、二十五日頃にうまくいく事がある。

**月筮その六 F様**

**十月 天沢履 九四**

履は、靴(履物)、女子の象意があります。また、過去の問題の処理が出て来ます。これまでの実績

を維持するように努めること。仕事面では、一五日から二十日頃の間に交渉事が生じます。従来行ってきた事を実行する事が実績を上げる力ギとなります。家庭内では女性同士の会話が必要な時。体調面は、疲れやすく、血圧、血行のケアが必要で

**十一月 風水換 六三**

いやなもの、問題があるものが解消する時。親子の問題、隣近所の問題は解消出来るでしょう。

**月筮その七 G様**

**十月 雷天大壮 六五**

活動力がみなぎる時。食事の機会も増える。ただし、月末になるにつれ慎重さが必要となるので徐々にブレーキをかけて行く事。金銭面は、贅沢品の購入による散財に注意が必要。

**十一月 沢火革 九五**

革は改める時。本人の精神、考え方を改める必要がある。また、これまでに十一月に着手してよく、これまで手を付けられなかった事柄について実行する時。家の手直しや模様替え、整理に吉。食事の改善を行うのもよいで

を維持するように努めること。仕事面では、一五日から二十日頃の間に交渉事が生じます。従来行ってきた事を実行する事が実績を上げる力ギとなります。家庭内では女性同士の会話が必要な時。体調面は、疲れやすく、血圧、血行のケアが必要で

**十一月 風水換 六三**

いやなもの、問題があるものが解消する時。親子の問題、隣近所の問題は解消出来るでしょう。

**月筮その七 G様**

**十月 雷天大壮 六五**

活動力がみなぎる時。食事の機会も増える。ただし、月末になるにつれ慎重さが必要となるので徐々にブレーキをかけて行く事。金銭面は、贅沢品の購入による散財に注意が必要。

**十一月 沢火革 九五**

革は改める時。本人の精神、考え方を改める必要がある。また、これまでに十一月に着手してよく、これまで手を付けられなかった事柄について実行する時。家の手直しや模様替え、整理に吉。食事の改善を行うのもよいで

しよう。

月筮その八 H様

十月 風水換 九五

八月、九月に手を付けて来たものについて整理をする必要が出てきます。二つの内一つを捨てるようにすると運も伸び伸びとしてきます。体調面は、月の下旬に体の疲れが出ます。下旬は外出先で風邪の感染に注意が必要で

十一月 火天大有 初

九 運氣は末吉。自分が上にならず下から支えるようにするとよいでしょう。女性または妻を立てる様にする事が吉です。

福田先生におかれましては、極めて僅かな時間で八名の方について月筮を取られ、お一人ずつに對して丁寧かつ具体的な例を挙げてご説明をされておられました。本日も貴重なご縁と機会を惜しみなくご提供頂きまして誠に有り難うございました。 八川 林加



善光寺御開帳

河野有泉



二〇一五年四月五日〜五月三十一日まで、七年に一度の善光寺前立本尊の御開帳が開催されました。亡夫が長野出身、発病から入院まで善光寺近くの病院であったので、私には思い入れの深いお寺なのです。

春の御開帳記を今この時期に執筆とは間が抜けていますが、有宵会だより「の余白を埋めていただければ幸いです。 五月一日〜三日に家族で参詣することになりました。連休で混むからと、皆に言われ、夜九時過ぎに出発したが逆に渋滞もなく、ドライブインで仮眠しながら時間調整するという行程でした。

お陰様で朝の「お数珠頂戴」で導師様の力強い気を戴いてのスタートです。回向柱にはすぐ触れられましたが、参拝客が多く、ゆっくり感じていることはできません。回

向柱は四十五センチ、高さ十メートルの白木で、内陣では前立本尊の右手に結ばれた金糸が、外陣では五色の糸に変わり、回向柱には白い布で結ばれています。江戸時代善光寺が再建されて以来、松代町の神社より切り出された御神木です。上部には梵語で「空・風・火・水・地」と書かれています。この柱に触れると「阿弥陀如来」と結縁が生まれ導かれるということです。安心感が、感じられました。

善光寺には極楽往生を約束してくれる儀式が三つあります。「お数珠頂戴」と「御印文頂戴」、「回向柱」、「戒壇めぐり」です。後は「戒壇めぐり」ですが多数の行列に諦めました。何年か前に有宵会研修旅行で初めて「戒壇めぐり」をした時は、余りの闇の黒さに驚きやつと「極楽の錠前」に触った直後、眼前にフラスコがたかれたように真白になり、古い広い庭の情景が現れた経験があります。あれは何だったのだろうかと思わずに、私には解りませんが、

ただ、汚れを落し、再生して生きる力を阿弥陀如来から頂いたのかと思いがたく思っております。 いよいよ内陣参拝へと進みます。

前立本尊は「一光三尊阿弥陀如来像」と同じお姿とされています。ご本尊は観音菩薩、勢至菩薩を従える絶対の秘仏で、本田善光が難波の堀江から背負って来たと言えられています。五二二年頃仏教の伝来と共に百済を経て日本に来たと言われる古い仏様です。前立本尊は約四十三センチの銅造りで鍍金がほどこされています。広い善光寺の中では小さく感じられ、光り輝いておられました。度重なる火災に会い、様々な武将と名僧の参拝、日本全国の民衆の崇拜を受けている御本尊が長野の地にいらつしやるという不思議さを感じずにはいられません。が、この時間本堂は人、人で落ち着いた気持ちになれません。供養のためにあげていただいたお経を聞きながら、月並みのお参りと極楽往生を願うだけでした。

また写真の中の善光寺本堂の屋根に輝く、仏様の御姿は阿弥陀如来なのでしょう。私には「びんずる尊者」のような気もいたします。亡夫入院の際、四十日間、そのやせ細った尊者のお姿にすがり、撫で拝んだためなのかもしれません。多くの人々の病氣平癒や健康の願いを一身に受けているお姿に手を合わせずにはいられません。 この御開帳は良い天氣に恵まれ、家族と共に参拝することができて、充実した時となりました。何かお祭り気分、いかなものかとも思いましたが、善光寺が宗派を持たず、大衆に溶けこんだ庶民のお寺として栄えてきたことを考えると、難しい事は考えず、すべてが許されるように思えます。

改めて、これを機会に善光寺に関しての不思議さ、たとえばなぜ秘仏なのか、なぜ本尊は中央になく西側に安置されているのか、なぜ長野なのか、七年に一度なのか、そして内々陣中央に「守屋柱」が立っているのはなぜかなど二、三の本を読み善

光寺に関して増々知識が深くなったことは大きな収穫だったように思えます。

合掌 松戸まつりの占例 (原因不明の発疹) 岩崎紀子



秋晴れのとても良いお天氣の中、平成27年10月3日、4日に恒例の松戸まつり無料鑑定会が行われました。

両日ともにたくさんのお客様が見えられ、私も汗をかきかき鑑定をいたしました。

つたない占例ですがご報告させていただきます。

80歳前後とお見受けするお母さんが、息子さんを心配しての相談です。

息子さん(昭和39年4月13日生まれ。氣学では、本命星 9 紫火星・月命星 3 碧木星・坤宮傾斜)

お母さんによると、息子さんは30、31歳の頃から身体に発疹が出るようになります。都内の有名大病

院に診てもらっても原因が分からず、発疹が出たら塗り薬で症状を抑えるというのを20年も続けている。仕事は真面目にしているが結婚をしていないので、息子の将来がとても心配です、と話されました。

「あれ？」私はちょっと考えました。というのは、福田先生から同じ症状の方の占例を少し前に聞いていたからです。私は記憶たどりつつ、お話を進めることにしました。

先生によると、発疹の原因は、食物、薬、ストレス、季節、が考えられ、身体では肝機能や胆のう(いわゆる木性)が弱い。また、発疹が出る時期は、主に週末に出る場合は疲れが溜まってきて出る。主に週初めに出る場合はストレスが原因。気を使い過ぎる人はアレルギーが出やすいとの事。

社の人との付き合いでゴルフに行くこともあるが毎日普通に出勤しており特に変わったことはないようです。気学では、本命9紫・月命3碧で物事の変化に敏感であります。

【本命盤】

Table with 3 rows and 3 columns: 8, 4, 6; 7, 9, 2; 3, 5, 1

破

【月命盤】

Table with 3 rows and 3 columns: 2, 7, 9; 1, 3, 5; 6, 8, 4

破

傾斜鑑法では、本人の生まれた月の月命盤等ですと、震宮に1白(暗剣付)、兌宮に五黄がそれぞれ回座し、口が重いというのか人との会話が苦手な方ではないかと思いましたが、ストレスが大きな要因ではないかとお母さんに伝えました。これは鑑定後に考えたことですが、震宮に1白

(暗剣付)で、新しい環境や仕事に対し、自分のペースで進めて行きたいが何らかの事情でできない。(発症した30歳頃に転職や配置換え等あった)さらには乾宮に4緑(破れ付)が回座し、人付き合いという点において、職場での評価というか評判があまり良くなく、上司から評価されないのどうかと思いました。

私は、お母さんに(本命9紫であるので)今年からご本人の運氣自体は落ちていることを伝えて「発疹の対処策は？」で易を立てることにしました。得られた卦は、水山蹇の六二です。爻辞は王臣蹇蹇。躬ノ故二匪ス。象伝曰。王臣蹇蹇タルハ、終二无メナキナリ。『・・・』私は沈黙してしまいました。蹇といえは、動かない、進展しないという意味であり、何も対処策がないのではな

本人あまり身体を動かしていないようですので、歩くなどで血行というか身体の巡りをよくしてください」というものでした。お母さんによると休日のゴルフ以外は家にこもっているとの話でしたが、私の回答に少々頭をかしげている様子を見せつつもお礼を言って帰られました。

鑑定会終了後、松戸駅近くのお蕎麦屋さんで夕食をとりながら、皆で本日の報告をしました。私もこの件をお話したところ、福田先生より以下のお話がありました。

水山蹇は坤の包卦で離を包んでいる。離の象意は、薬・治療であり、離が包まれて見えなくなっている、表面に出すことが必要。



互体の離を表に出すには、離を越位して火地晋にする。坤の包卦だから離を動かすことができる。

離を表に出すということには治療をすること。大病院に限らずに専門の病院を探して治療するとよい。蹇から晋にするには離を1つ上上げるので1ヶ月または1年の期間を要するが、このような過敏な症状のある場合は体質改善が必要なので、治療期間に1年以上はみ

がよい。以上のお話をいただきました。私も適切なアドバイスができなかった占例としては、お恥ずかしい限りではありますが、福田先生はじめ、当日お世話になりました諸先生方、どうもありがとうございました。

岩崎 紀子 祝賀会の記

去る十月十五日(木) 一般社団法人・日本作家クラブの、第三回『野村胡堂文学賞』の受賞式・祝賀会を開催、神田明神明神会館長生殿で行いました。

鳴神響一(なるかみきょういち)先生著の「私が愛したサムライの娘」です。

角川春樹事務所発行。当日参会者の伊藤璃香・美園珠希・岸浦光伶・岸浦貴子・えびすや真朱さんは日本作家クラブ会長の吉村卓三先生、著者の鳴神響一先生を囲んでの名刺交換など、華やかな宴を楽しみました。

曹洞宗大本山 総持寺様参拝記



曹洞宗はなぜひたすら坐禅に打ち込むのか

このタイトルに惹かれて調べてみますと、ただひたすら坐禅を組む、その行為が悟りである、といわれています。

曹洞宗では各自、壁に向かつて座するため、左右の参禅者それぞれ背中を向けたかたちで坐禅を組むことになるのです。曹洞宗の禅を黙照禅(もくしょうぜん)という。それは黙々と行う

坐禅であるので、道元禅師は『只管打坐』とし、坐禅によって悟りを開くという考え方を否定し、坐禅という修行行為そのものが悟りであるとした。修行と悟りは同一であり、これを修証一如といえます。

(特集誌より抜粋)

残暑厳しい九月二十九日に拝観と共に参禅のご指導を花和浩明師、当日のお世話を伊藤大雅師にご尽力をいただきました。感謝申し上げます。

合掌  
福田 有宵

暦について

暦の渡来

暦は中国から朝鮮半島を通じて日本に伝わりました。大和朝廷は百済(くんだり)から暦を作成するための暦法や天文地理を学ぶために僧を招き、飛鳥時代の推古12年(604)に日本最初の暦が作られたと伝えられています。暦は朝廷が制定し、大化の改新(645)で定められた律令制では、中務省(なかつかさしょう)に属する陰陽寮(おんみょうりょう)がその任務にあたっていました。陰陽寮は暦の作成、天文、占

いなどをつかさどる役所であり、暦と占いは分かちがたい関係にありました。平安時代からは、暦は賀茂氏が、天文は陰陽師として名高い安倍清明を祖先とする安倍氏が専門家として受け継いでいくことになりました。

日本書紀



旧暦から新暦へ

142年前の12月3日、それまで旧暦(太陰太陽暦)であった暦を新暦(西暦・太陽暦)へと変更し、明治6年1月1日が始まりました。これにより、明治5年は12月3日から12月30日までの28日間が存在しない状態となっています。実はこの変更、布告から実施まで1か月もないという突然の改暦なのをご存じでしょうか。明治5

年11月9日発令

これほど急な新暦導入には、当時の政府の財政状況が逼迫していたことによるものといわれています。時の首相は大隈重信でした。

旧暦のままでは翌年の明治6年は閏月があるため13か月となるため、新暦を導入して閏月を無くすことで11か月分しか給料を支給せずに済みますことができる効果があった訳です。当然、明治維新を経て海外との交流が活発になり、欧米人と交渉をする場合などを鑑みても

暦の違いは何かと不便をもたらすことだったので、うから、世界基準に合わせるため、世界基準に合わせる意図もあったのだと思われまます。当時改暦を強く支持した福澤諭吉は『改暦辨』というベストセラーを出しますが、その中でこのように述べています。「日本国中の人々、この改暦を怪しむ人は、まがいなく無学文盲の馬鹿者である。これを怪しまない者は、まちがいなく日頃から学問の心がけのある知者である。よってこのたびの一件は、日本国中の知者と馬鹿者とを

区別する吟味の問題といつてもよろしい。

「こんな言葉を発表していたのですね。・・・時の首相は早稲田の創始者大隈重信、福沢諭吉はあの慶應の創始者、早慶合い協力して作られたわけですね。(知命立命 心地よい風景より抜粋)



NPO通信

賛助会費として左記の方々からご寄付を頂戴致しました。(敬称略・順不同)  
下田文子・牧野有峰・市川裕梨・大澤瑤扇・紫百希・匿名一名  
九月二十九日(火) 鶴見の曹洞宗大本山総持寺様に参拝いたしました。  
ご案内導師伊藤大雅師宏大な山内に感嘆、精進料理(五観の偈)、本格的な坐禅と法話、寺内拝観と意義深い一日を過ごさせて頂きました。  
十月三日(土)・四日(日) 『松戸まつり』鑑

定会に参加。二日間で二百四十名の方々を鑑定しました。

十月四日(日)三鷹フェスタバルに参加。出演者七名。百十名の方々を鑑定いたしました。

伊藤璃香



事務局だより

次回の例会  
日時 平成二十八年一月三十日(土)午後一時十五分より  
場所 足立区勤労福祉会館『プルミエ』にて(終了後新年会を予定)  
講義 『平成二十八年新年並びに一年間の見直し解説』  
福田 有宵  
恒例のお西さま  
十一月五日(木) 『一の酉』に浅草寺国寺様へ昼夜二回で百五十名あまりの方々参拝されました。

今年も残り少なくなりました。国の内外共に世情は不安、自然災害などいろいろあった一年でした。

会員の皆様にはお元気で新しい年をお迎えください。少々早いご挨拶となりますが、本年もご協力頂き有難うございました。来年もよろしくお願い致します。

来年二月頃、新春初参りを予定しております。九月の有宵会には七十四名の方々が参加されました。

事務局長 伊藤 璃香



編集後記

今年最後の有宵会になりました。本年も皆様方からのご意見を頂き感謝申し上げます。此れからも貴重な御意見を賜りたいと存じます。

編集長

**NPO通信**

賛助会費として左記の方々からご寄付を頂戴致しました。  
(敬称略・順

不同)

下田文子・牧野有峰・市川裕梨・大澤瑤扇・紫百希・匿名一名

九月二十九日(火)鶴見の曹洞宗大本山総持寺様に参拝いたしました。

ご案内導師伊藤大雅師宏大な山内に感嘆、精進料理(五観の偈)、本格的な坐禅と法話、寺内拝観と意義深い一日を過ごさせて頂きました。

十月三日(土)・四日(日)『松戸まつり』鑑定会に参加。二日間で二百四十名の方々を鑑定しました。

十月四日(日)三鷹フェステバルに参加。出演者七名。百十名の方々を鑑定いたしました。

伊藤璃香